

令和3年度「特色ある学校づくり対策事業」実践事例報告書

佐世保市立広田中学校

教育目標「我が広田を誇りに思う生徒の育成」

校訓「賢く 優しく 逞しく」

所在地 〒859-3224 長崎県佐世保市重尾町188番地

校長 高橋 正伸

中学1～3年生生徒数 490名 (R3.5.1)

学級数 通常学級14・特別支援学級2

小学6年児童数 176名 (R3.5.1)

学級数 通常学級5・特別支援学級1



1 はじめに

本校は、近隣にある佐世保市立広田小学校の児童数増加に伴い、本校の敷地内に増設した小学6年生用の校舎に6年生を通学させる小中一貫型教育をスタートして5年目を迎えた。

令和4年2月末現在では中学1～3年生485名（通常学級14・特別支援学級2）、小学6年生174名（通常学級5・特別支援学級1）が在籍しており、児童数を合わせると本市で最も人数が多い中学校である。

中学校教員による小学6年生への乗り入れ授業、合同の学校行事などをおして、一定の成果を収めている。

今年度も、新型コロナウイルス感染症予防対策のため実施できないものや、変更して実施したものもあったが、下記のような取組を行った。



2 テーマと取組

テーマ	我が広田を誇りに思う生徒の育成 広田小との小中一貫型教育の充実、中国廈門市交流事業の充実
取組	1 小中一貫型の活気ある学校づくり 2 講師招聘による講演会及び講話等の実施 3 総合的な学習の時間の充実 4 小中一貫型教育成果発表会 5 小中連携による授業改善と校内研修等による学力向上の取組 6 小中連携活動の推進 7 中国廈門市の外国語学校との交流事業の充実

3 実践内容と成果

(1) 小中一貫型の活気ある学校づくり

- ① 学校カレンダー及びメディアトラブルから子どもを守るリーフレット、学校要覧リーフレット、広田小中一貫型教育リーフレット、校訓キャラクター（広ちゃんズ）印刷風船の作成と配付による啓発活動
- ② 校訓キャラクターによる徳育啓発活動（キャラバン隊活動）
- ③ 生徒会を中心とした自主的活動の推進（JRC活動、のぼり旗の設置、生徒会活動横断幕掲示等による意識喚起）

【成果】

学校評価	中学生は、小学生の学びの模範になっている	2.9
	中学生は、6年生に対し優しく接している	3.3
	6年生を迎えての学校生活は、小中学生にとって楽しいものになっている	3.0
学校評価	各種便りやホームページ等で学校の様子がよくわかる	3.2



学校カレンダー



学校要覧リーフレット



校訓キャラクターPR 活動



広田小中学校のぼり旗



生徒会横断幕



小中一貫型教育リーフレット

(2) 講師招聘による講演会及び講話等

- ① 特別支援教育校内研修 8月24日(火)実施
講師：川棚特別支援学校・教頭 大町 江里様
- ② 小中一貫教育学習成果発表会 11月26日(金)実施
講師：NBC 長崎放送 寄川 淑子 様
- ③ 面接セミナー(3年生対象) 11月30日(火) 講師：菅公学生服 山口 文平 様
- ④ 保健講話
3年薬物乱用防止教室 10月26日(火)実施 講師：学校薬剤師 東島 照幸 様
2年性教育セミナー 12月3日(金)実施
講師：佐世保市総合医療センター助産師 山口 沙織 様
- ⑤ 小学6年・中学2年を対象とした能楽鑑賞体験プログラム
1月14日(金)実施 講師：能楽協会

【成果】	学校評価	人権教育・平和教育	3.3
	学校評価	健康及び安全教育	3.3



2年性教育セミナー



3年薬物乱用防止教室



能楽鑑賞体験プログラム

(3) 総合的な学習の時間の充実

<1年生>

① 野外宿泊活動 11月1日(月)～2日(火)

【成果】集団生活を通して、規則、奉仕、友情の大切さを体得することができた。

② 進路学習(職業調べなど)

【成果】自己を理解し、職業及び自分の進路に関する関心を高めることができた。

<2年生>

① 職業講話 11月22日(月)実施(講師16名)

【成果】勤労の尊さや働くことの意義を学ぶとともにその厳しさを体得することができた。

② 2年性教育セミナー 12月3日(金)実施

講師：佐世保市総合医療センター助産師 山口 沙織 様

【成果】健康・安全に関する知識を身に付け、異性に対する思いやりの心を育てることができた。

<3年生>

① 3年薬物乱用防止教室 10月26日(火)実施 講師：学校薬剤師 東島 照幸 様

【成果】薬物についての知識を得て、誘惑に負けない強い意志や態度を身に付けることができた。

② 面接セミナー 11月30日(火) 講師：菅公学生服 山口 文平 様

【成果】面接における心構えと受け方について知識を身に付け、高校入試に備えることができた。



1年野外宿泊活動



2年職業講話



3年修学旅行

(4) 小中連携を深め授業改善と学力向上を図るための校内研修の充実

① 小中一貫型教育に係る「乗り入れ授業」(書写・音楽・外国語)の実践

② 研究授業、授業研究の実施

- ・ 初任者研修・経年経過研修にかかる研究授業 6～1月に計5回実施
- ・ 市教育委員会指導にかかわる学力向上推進を目的とした研究授業

③ 小中合同研修会の実施

- ・ 第1回を8月9日(月)に、下記①～④の部会にわかれて実施。今までの部会を刷新し、「連携」を強化することで教育の連続性・つなぎ・系統性を持たせることを確認した。また、引き続き授業における「主体的、対話的で深い学び」の実現などを目指した。

①教科連携部会 ②児童・生徒会連携部会 ③生活・生徒指導、保健安全連携部会

④特別支援 教育連携部会

- ・ 第2回目は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面にて今年度の実施内容と次年度への課題の確認をすることに変更。

④ 配慮を要する生徒や特別支援学級生徒の生徒理解と生徒指導の充実

- ・ 毎週金曜日の職員朝会にて情報交換・共通理解
- ・ 毎週、生徒指導部会と特別支援教育部会をそれぞれ実施。
- ・ 年度はじめの職員会議において配慮が必要な生徒の情報交換・共通理解を実施
- ・ 食物アレルギーへの対応とエピペンの使用方法に関する校内研修を実施

⑤ ICT活用研修の実施

- ・ 7月14日（水）、8月20日（金）、9月16日（木）、10月12日（火）の4回実施。

【成果】	学校評価	授業が「よくわかる」	3.0
		生徒を大切にしている	3.1



小6への乗り入れ授業



学力向上のための研究授業



小中連携合同研修会

（5） 小中連携活動の推進

【広田小・中学校の交流活動】

- ・ 書写・外国語・音楽の授業交流（中学校教師による小学6年生への乗り入れ授業）の実施
- ・ 小中連携合同研修の実施と校訓と学習規律の共有
- ・ 中学校教師による小学6年生の体験学習の実施（華道体験など）
- ・ 小学校6年生の歓迎式の実施
- ・ 小中合同の学校行事の実施（避難訓練、いのちを見つめる集会、6.29 平和集会
8.9 平和学習、体育大会、文化発表会、人権学習、マラソン・駅伝大会）
- ・ 新入生オリエンテーションや部活動体験の実施（10～1月に4回実施）

【成果】

学校評価	中学生は、小学生の学びの模範になっている	2.9
	中学生は、6年生に対し優しく接している	3.3
	6年生を迎えての学校生活は、小中学生にとって楽しいものになっている	3.0



小6歓迎式



マラソン・駅伝大会



厦門外国語学校との交流



小中合同の体育大会



小中合同の文化発表会



部活動体験

（6） 中国厦門市交流事業の充実

小中から交流実行委員を選出し、11月8日（月）厦門外国語学校とリモートによる交流を実施

4 成 果

平成29年度から広田小学校6年生との小中一貫型教育をスタートさせ、今年度で5年目を迎えた。これまでの取組による成果を「小中一貫型教育学習成果発表会」として保護者や地域関係者に参観していただいた。5年間の取組を踏まえ、改善を加えながら小中一貫型教育が良い効果を生んでいることを知っていただく機会となった。また、保護者や地域の方にも一定の成果を認めていただいている。

今年度も新型コロナウイルス感染症予防対策のため、一部の学校行事をリモートで行うこともあったが、昨年度の経験等を踏まえ、感染対策は十分に取りながら体育大会や文化発表会など全校生徒が集まる行事を開催でき、異なる学年との交流を深めることができたのは大変意義深かった。

また、廈門市外国語学校との国際交流をリモートで実施した。この交流には、小学6年生を含む交流実行委員会を立ち上げ実施することができた。

小中の交流については、新型コロナウイルス感染拡大の影響で計画していたことが中止になることが多かったが、次年度以降も小中一貫型教育の充実期として、より一層小学校と連携を深めながら小中一貫型教育を通じて、魅力ある学校づくりを行っていきたい。